



COLLEGE OF PHARMACEUTICAL SCIENCES

立命館大学 薬学部 2026

未来を創造的に切り開き、薬学の可能性を開拓する。

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

あなたは考えたことがありますか？

もし、薬がなかったら
どんな世界になっていたのかを…。



薬の誕生と発展がなければ、
人は長生きできなかつた
かもしれない。

遙か昔の石器時代や青銅器時代は、生まれた直後から高い死亡率との闘いでした。現代の日本では、平均寿命である80歳に近づくと急激に死亡率が上がります。この変化には環境や公衆衛生の進歩も関係していますが、薬をはじめとする医療の発展が大きく貢献していると言えるでしょう。



手術が行えるのは、
麻酔薬があるからです。

医療といえば手術を思い浮かべる人も多いでしょう。手術に必要なのが麻酔薬です。麻酔薬がないと安全な手術はできず、現代のような医療の発展もなかったはずです。古代でもケシやコカの葉、アルコールを使っていたものの、ある程度の痛みを伴う手術が当たり前でした。もし全身麻酔が生まれなければ、現代の手術は想像を絶する苦痛があったはず。もちろん、そんな拷問のような手術では健康を取り戻せるわけはありません。



現代の死亡原因のトップ10。
その半分が感染症です。

1929年のフレミングによる抗生素質の発見と1798年のジェンナーによるワクチン開発。それらは天然痘の撲滅など、劇的な功績をもたらしました。もし、この世界にワクチンも抗生素質もなかったとしたら、日本でも多くの人が若くして感染症で亡くなっていたかもしれません。



完全に薬のない世界は、
存在しない。

人類は古代から身の回りにある様々な薬草の効能を調べ、効果を伝承してきました。人類は薬と密接に関わり合い、現代までの歩みを進めてきたのです。そして、その集大成が現代の創薬へと繋がっています。

これまでも、これからも。

日本は「創薬」で世界を変える。



新薬を開発できるのは、ごくわずか。

日本はアジアで唯一、新薬を開発できる国で、バイオ医薬品や遺伝子診断など、「先端創薬」の開発も積極的に行われています。漢薬の「喜樹」の成分を化学変換して合成されたイリノテカン（抗がん剤）や冬虫夏草の成分をヒントに開発されたジレニア（免疫抑制剤）など、独創的な薬の数々が日本の大学から生み出されているほか、メタボリック治療薬の代表である抗コレステロール薬も日本が世界に先駆けて開発したもの。日本の製薬技術の高さを世界に示しています。



切っても切れない、薬と忍者と滋賀の関係。

甲賀忍者の修行地として有名な、滋賀県と岐阜県にまたがる伊吹山。伊吹山には、伊吹トウキや伊吹トリカブトを筆頭に、「伊吹」と名の付く薬用植物がたくさん存在しています。そのため滋賀から全国に広がった薬や創薬技術も数多く、滋賀県甲賀市に伝わる「萬川集海」という忍術書にも、飢えをしのぐ薬や、眠気を覚ます薬なども記載されています。古くから薬と深い関係を持つ滋賀で薬学を学ぶことは、薬の歴史を知るうえでも大きな意義があるのです。



1剤で年商1000億を生む、日本発のブロックバスター。

近年、急速に発展を遂げてきた日本の医薬品開発能力。これまでにない薬効を持ち、多大な利益を生む新薬…、いわゆる「ブロックバスター」も、日本から数多く生み出されました。1980年代に出たジルチアゼム（Ca拮抗薬）を皮切りに、抗コレステロール薬のメバロチン、臓器移植の成功率を飛躍的に上げたタクロリムス、アルツハイマー治療薬のアリセプト、2015年のノーベル賞になったイベルメクチン（抗寄生虫薬）など、日本初の新薬が世界で広く使われています。



薬の研究者になること。
それは世界を救うこと。

日本で生まれた全く新しい医薬品は、これまでに世界の何百万人、何千万人という患者さんの命と健康を支えてきました。そして今も、病に苦しむ人々が、尊い命を守りたい人が、医療や薬の発展を待ち続けています。薬の研究者になること、それは世界中の人々を守り、救うこと。未来があなたの挑戦を待っています！

【ひとつの薬が世界を変える可能性を持っている】
薬学の学びを通して、誰かを救いたいという想いを、
立命館大学 薬学部は先進の学びと環境で応援します。



薬学部の魅力と特長

高度化・多様化するフィールドに対応し、
目指す進路に合わせて学べる2学科体制を採用

薬の種となる有効な物質の発見から始まり、その物質を薬として育て、さらに必要とする患者さんに供給することによって、人類の健康へ貢献するのが薬学です。薬学は物質を扱うための化学、薬が生体に与える影響を考えるための生物学などの基礎学問をベースにした総合的な学問分野です。立命館大学薬学部では、「薬を創る」、「薬の作用を理解する」、「薬を正しく使う」という3つのカテゴリーを将来の進路に合わせて学び、薬学のエキスパートとして社会で活躍できる人材を養成するために、薬学科（6年制）と創薬科学科（4年制）を開設しています。



薬学科

創薬科学科



未来型医療人

薬学部では、未来の医療人に求められる力を考え教育しています。その1つが、医療用ロボット・医療シミュレーターを用いたフィジカルアセスメント（身体状況把握）の教育です。在宅医療が今後いっそう進んでいくなか、薬剤師として患者の身体状況を把握し薬剤の適正利用に役立てる力が大切になってきます。



01



02



03

先端的研究設備

薬学部では、先端的な基礎研究と創薬研究を行っています。そのため物理系、化学系、生物系のさまざまな最新研究設備を整えています。例えば写真の共焦点レーザー顕微鏡は、細胞や組織の内部構造や構成タンパク質が発現している場所などを極めて高い解像度で観察できます。また、生きたままの細胞や組織も観察できるため、細胞や組織の内部構造やタンパク質などの動きや変化をリアルタイムで詳細に観察することができます。これを使うことで細胞や組織内で起こる現象について詳細に調べ、疾患の原因を明らかにする研究を行っています。



04



05



06

英語プログラム

[スキルワークショップ・プロジェクト]

薬学部の英語プログラムは「スキルワークショップ」と「プロジェクト」の2本柱で構成されています。「スキルワークショップ」ではネイティブ教員による徹底的な訓練により総合的な英語スキルの向上を行います。「プロジェクト」では研究成果等を英語で発信することを通じて、英語運用能力やプレゼンテーション能力を身につけます。

アドバイザー制度

入学時から、きめ細かな指導体制を用意しているのが本学の魅力。薬学部でも1名の専任教員が、4~5名の学生を受け持つ「アドバイザー制度」を導入しています。日頃の学習から大学生活、将来の進路・就職までしっかりサポートできるこうした環境が、教員と学生、また学生同士の絆を深めています。



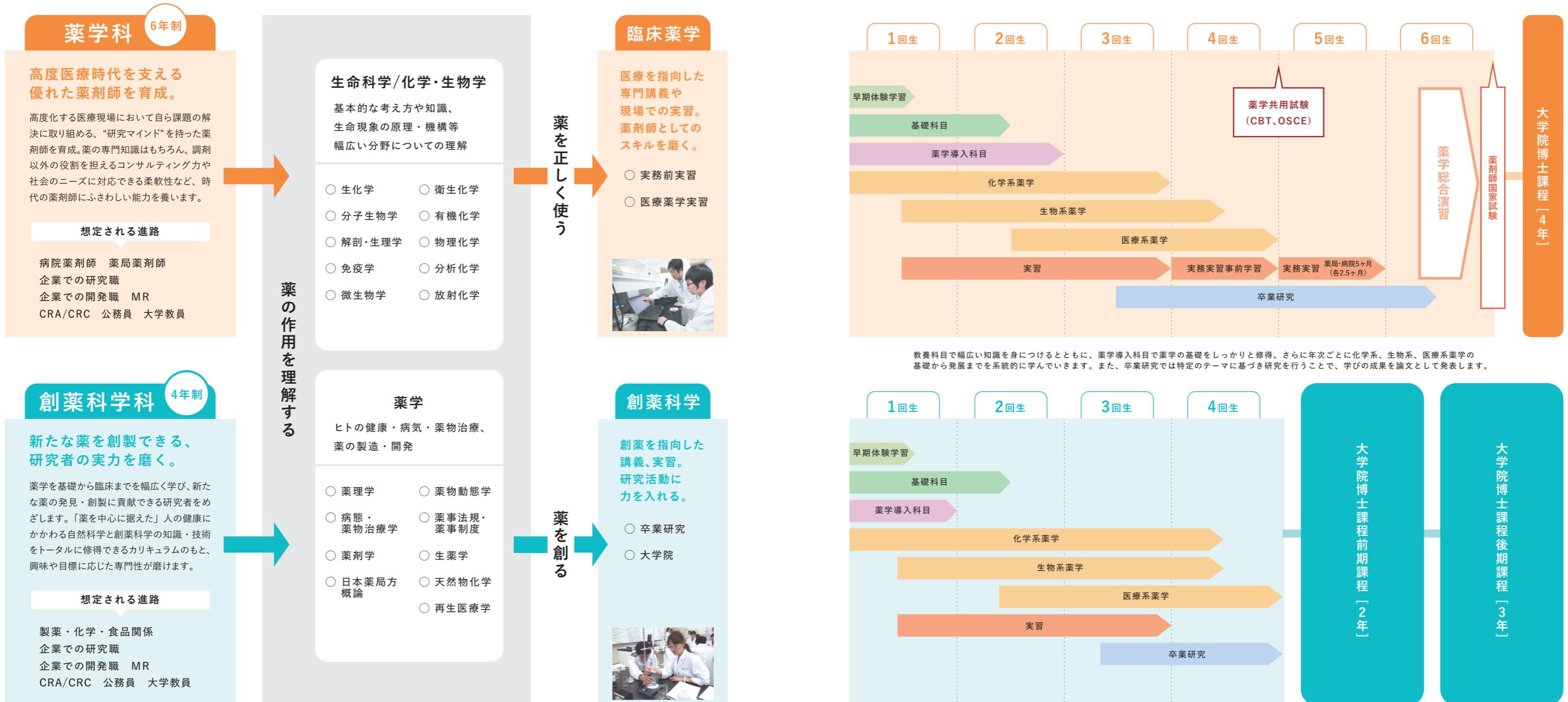
03

薬学教育支援センター

薬学の学びには、化学、生物、物理の幅広い基礎力が必要です。専門分野の担当教員に加え、薬学の基礎教育を専門に行う教員が入学後から卒業までの学びをサポートしています。また、個別指導を行う「駆け込み寺」では、教員や大学院生が専門分野の疑問に丁寧でわかりやすいアドバイスをします。こうしたサポート体制により、学習意欲を育てています。



06





**薬を待つ誰かのために。
治験を通して医療の選択肢を広げたい。**

薬学科 6回生 免疫微生物学研究室

郷原 隆之介 (岐阜県立多治見北高等学校 出身)

薬学分野に興味を持ったきっかけや時期、立命館大学 薬学部に進学を決めた理由は?

高校生の頃に祖母の希少疾患が発覚した際、治療薬の無い疾患が数多く存在することを知りました。それをきっかけとして、次々に誕生していくであろう画期的な薬について学びたいと感じ、薬学部への進学を決めました。

今、学んでいることは?

薬局・病院実務実習での学びを活かし、基礎的な知識と臨床現場での実例を関連させながら薬剤師国家試験に向けて勉強しています。

特に興味がある分野、また、所属している研究室はどのような分野ですか?

現在は免疫微生物学研究室に所属しており、PM2.5のような環境中の微粒子が人体に炎症を引き起こす際のメカニズムについて研究しています。

今後の目標や将来の夢は?

現在、海外では承認されているにもかかわらず日本で使えない薬はたくさんあり、それらを使うためには国内での治験が必要となります。将来は治験の仕事に携わり、日本で薬を待ち望む患者さんがあらゆる治療薬を選択できる社会に貢献したいと思います。



**安心して服用できる薬を
未来の患者さんに届けたい。**

創薬科学科 4回生 医療薬剤学研究室

片桐 美音 (滋賀県立彦根東高等学校 出身)

薬学分野に興味を持ったきっかけや時期、立命館大学 薬学部に進学を決めた理由は?

市販薬の飲み合わせなど、使い方に迷うことが多く薬の知識をつけたいと思い興味を持ちました。また薬剤師としてではなく、研究や開発などの面で薬に関わりたいと考え創薬科学科に魅力を感じました。

今、学んでいることは?

薬物を細胞内外に移動させるトランスポーターと、それに関連する薬物相互作用について研究しています。

特に興味がある分野、また、所属している研究室はどのような分野ですか?

所属している研究室では、医薬品の有効性や安全性と密接に関係する「薬物動態」についての研究を行っています。薬物動態とは、薬が体内でどのように動くかを研究する分野です。

今後の目標や将来の夢は?

新薬の開発や治験に関わる仕事に就き、安心して服用できる薬を患者さんに届けたいです。

1日の流れ（3回生時）

〈1限目〉 毒性学

医薬品や違法薬物、環境汚染物質などによって引き起こされる健康被害とその対処法について学びました。(講義)

〈2限目〉 医療コミュニケーション

臨床現場において患者さんや他職種の方と円滑なコミュニケーションを取るためのスキルを学びました。(講義)

〈3限目〉 免疫学・組織学実習

抗原抗体反応を利用したタンパク質の分析実験や、顕微鏡を用いた人体組織の観察を行いました。(実習)

〈4限目〉 免疫学・組織学実習

(実習)

〈5限目〉 免疫学・組織学実習

(実習)



〈放課後やプライベート〉

休日は和食屋のホールでアルバイトをしています。また、リフレッシュしたいときは家の近くにあるボルダリングジムで体を動かしています。

立命館大学 薬学部のアピールポイント

座学だけではなく、実験実習や薬局・病院の実務前実習に力を入れている点が魅力的です。実験実習では有機化学や生化学、微生物学といった様々な分野の実験を行うことができ、理系学生ならではの専門的な学びを得ることができます。また、それらを研究室配属や将来選択のきっかけにする学生も多いです。実務前実習では、薬剤師国家試験の出題範囲に留まらず、臨床現場での活躍を見据えた知識や手技を教えていただいたり、コミュニケーションの取り方を学んだりすることができます。実践的に様々な分野を学びたい方には立命館大学をおすすめします。



1日の流れ（3回生時）

〈1限目〉

空きコマに課題を進めていました。

〈2限目〉 薬物治療学A

薬理学と病態学を結び付けて、各疾患病態生理や適切な治療薬について学びました。(講義)

〈3限目〉 生薬・天然物化学実習

学内の薬草園の薬用植物の観察、漢方薬の調剤とその成分の分析などを行いました。(実習)

〈4限目〉 生薬・天然物化学実習

(実習)

〈5限目〉 生薬・天然物化学実習

(実習)

〈放課後やプライベート〉

アコースティックギターサークルに所属し、好きな曲の弾き語りをしたり、サークル後にはサークルのメンバーと夕食を食べに行ったりしています。



立命館大学 薬学部のアピールポイント

- 創薬科学科では4回生から比較的研究に専念できます。

- 分析機器など研究環境が整っています。

- 実習レポートの文献を探したり、テスト勉強のために教科書を探したりする際に、図書館を利用することができます。自習席も多く設かれています！

- 製薬会社だけでなく化粧品会社など企業の方のお話を聞くことができる授業もあります。

- アドバイザー制度があり、学期ごとに先生に学習面での相談ができます。



01



成瀬 愛咲さん

神戸大学医学部附属病院 薬剤部
(薬学科 2024年卒業)

地元の病院で働きたいという思いがあり、実務実習での病棟業務にやりがいを感じたことや大学病院で研究にも力を入れている点から、自分の成長に繋がると感じたため、現職を選びました。現在は、内服薬・外用薬・注射薬の処方監査、調剤などの薬剤払い出し業務、薬の発注や期限チェックなどの管理、課題解説や業務の説明などの実習生対応、研究グループ内で統計を取るなどの幅広い業務を担っています。今後病棟に配属される予定のため、患者さん一人一人に適した薬物治療を実践できる知識を深めていくことが目標です。実務前実習などにロールプレイを数多く行ったことが、患者さんへの対応や医師、看護師とコミュニケーションをとることに大学での学びや経験が活かされていると感じます。自分のやりたいことを実現できるプログラムやサポート体制が整っており、国家試験の勉強期間に先生が自分にあったアドバイスをくれたことがとても心強かったです。

02



上南 静佳さん

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）
(新薬審査第四部)
(博士課程・薬学研究科・薬学専攻2024年修了)

03



深尾 昇佑さん

小野薬品工業株式会社 山口工場 製造課 [兼]
エンジニアリング課
(創薬科学科2020年卒業、薬科学専攻 博士課程前期課程2022年修了)

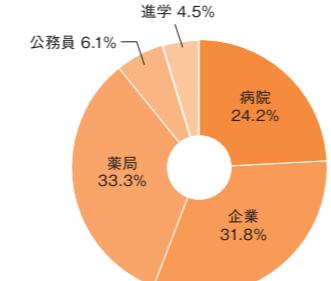
博士課程までに身につけてきた薬学の専門性を活かし、有効で安全な医薬品開発に貢献したいと考え、PMDA^{※1}に就職しました。現在は感染症分野の医薬品について、有効性や安全性を科学的に評価し、開発企業や大学への助言を行っています。大学ではRARA学生フェロー^{※2}として、異分野の学生と意見を交わしながら、柔軟かつ自律した思考力を養いました。立命館大学は個人作業よりもチーム作業を重視しており、他者を認め合う環境が整っているところが魅力です。この経験は現在の業務でも、自身の見解を持ちつつ他者の意見を踏まえて判断する力として活かされています。入職後は国際業務にも関心を持ち、海外当局との会議や英語での書類作成にも積極的に関わっています。言葉の使い方ひとつで医薬品開発に影響を与える責任ある仕事だからこそ、言語力をさらに高め、将来は国際的なガイドライン策定にも関わりたいと考えています。そのため、日本語力と英語力の両方を磨き、世界で活躍する人材を目指しています。

^{※1} 医薬品や医療機器等の「審査・安全対策・健康被害救済」の3業務を行う日本唯一の行政機関
^{※2} RARAとは本学の先導的・先進的研究拠点の形成に向けてリーダーシップを發揮することが期待される中核研究者の集まり(アカデミー)のこと。博士後期課程学生のうち、次世代の研究者として活躍が期待される特に優秀な学生がRARA学生フェロー。

薬学科
進路・就職状況

高度化する医療現場において自ら課題の解決に取り組める
「研究マインド」を持った薬剤師を育成。

[2024年度卒業生 業種別進路決定状況]



◎円グラフの数値は小数点以下第二位を四捨五入により算出。
◎端数処理の関係で100%にならない場合があります。

[2024年度卒業生 進路・就職先一例]

病院
大阪医科大学附属病院
社会福祉法人恩賜財団済生会
大阪府済生会茨木病院
社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院
京都大学医学部附属病院
産業医科大学病院・産業医科大学若松病院
滋賀医科大学医学部附属病院
学校法人昭和大学 昭和大学病院
国立大学法人東京医科歯科大学
東京医科歯科大学病院
国立大学法人福井大学医学部附属病院
日本赤十字社和歌山医療センター

企業
大塚製薬株式会社
キッセイ薬品工業株式会社
興和株式会社
株式会社三和化学研究所
ゼリア新薬工業株式会社

公務員
第一三共株式会社
株式会社ツムラ
ニプロファーマ株式会社
持田製薬株式会社

薬局
株式会社アインファーマシーズ
ウエルシア薬局株式会社
株式会社クスリのアオキ

公務員
国家公務員総合職(厚生労働省)
国家公務員総合職(総務省)
国家公務員総合職(特許庁)

<50音順>

創薬科学科
進路・就職状況

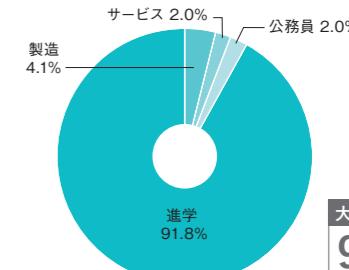
創薬の高度な専門知識と研究力を有し、医薬品などの基礎研究および臨床開発において活躍できる人材を育成。

[2024年度卒業生・大学院修了生 進路・就職先一例]

江崎グリコ株式会社	ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ	東洋製薬化成株式会社
大塚製薬株式会社	生化学工業株式会社	ノボノルディスクファーマ株式会社
キッセイ薬品工業株式会社	第一三共株式会社	持田製薬株式会社
興和株式会社	武田薬品工業株式会社	

<50音順>

[2024年度卒業生 業種別進路決定状況]



大学院進学率
91.8%

◎円グラフの数値は小数点以下第二位を四捨五入により算出。
◎大学院進学率=(大学院進学者/(就職者+大学院進学者))
◎端数処理の関係で100%にならない場合があります。

全国から集まる学生
近畿地方出身率 55.4%

42 / 47都道府県

近畿地方を中心に、全国から学生が集まっているのも本学の特長。様々な仲間と出会い、ともに成長できます。

BKC キャンパス学生数
13,687 人 ※大学院生を含む

生命科学部や理工学部など3つの理系学部と、経済学部を中心とする文系学部の学生が学ぶBKCキャンパス。様々な背景や目標を持つ仲間と豊かな交流が図れます。

昨年度の
薬剤師国家試験合格率
95.08%

※合格率は新卒のもの

ACCESS [交通アクセス]



JR東海道線(京都線)でお越しの方

JR 大阪駅	約50分
JR 京都駅	約20分
JR・近鉄 奈良駅	京都駅経由 約70分
JR 三ノ宮駅	約70分

立命館大学
びわこ・くさつキャンパス



立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

[問い合わせ先] 立命館大学入学センター TEL.075-465-8351



「薬学部サイト」

薬学科 6年制 創薬科学科 4年制

入試の概要から、カリキュラム、指導教員、卒業生の活躍まで、薬学部のすべてがわかるサイトです。



「スペシャルサイト」

「創薬の今と未来」をテーマに、薬の可能性とともに考える特別サイトです